PRESS RELEASE

２０２６年１１月１１日

長谷工コーポレーション初
GPIF 採用の国内株式対象 ESG 全 6 指数の構成銘柄に選定

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聡、以下「当社」）は、この度、年金積立金管理運用独立行政法人（以下、GPIF）が採用する国内株式を対象とした 6 つの ESG 指数すべての構成銘柄に選定されました。当社がこれら 6 指数すべての構成銘柄に選定されたのは今年度が初めてとなります。

GPIF が採用する国内株式対象の ESG 指数は、ESG 全般の取り組みを評価する指数のほか、ジェンダー・ダイバーシティや炭素効率性など、異なる評価手法やテーマに基づいて構成されています。今回、当社がこれら 6 つの ESG 指数すべての構成銘柄に選定されたことは、これまで進めてきたサステナビリティに関する取り組みや情報開示が評価されたものと受け止めております。

長谷工グループは、2026 年 7 月に事業との連動性をより高め、さらなる価値創造につなげていくことを目的に、マテリアリティ（重要課題）※1 を再特定しました。今後も、マテリアリティへの取り組みを着実に推進するとともに、適切な情報開示を通じて透明性を高め、持続可能な社会の実現への貢献と持続的な企業価値向上につなげてまいります。

選定された指数および当社の選定実績は以下のとおりです。

＜GPIF が採用する ESG 指数（国内株式）と当社の選定実績＞

- FTSE JPX Blossom Japan Index※2　【2022 年度より継続選定】
- FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index※3　【2022 年度より継続選定】
- MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数　【2024 年度より継続選定】
- MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）　【2026 年度に初選定】
- S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数　【2018 年度より継続選定】
- Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除く REIT）【2023 年度より継続選定】

※GPIF が各 ESG 指数を採用した年度以降の当社の選定実績を記載しております。

※1 https://www.haseko.co.jp/hc/sustainability/feature.html

※2 長谷工コーポレーションは FTSE JPX Blossom Japan Index の構成銘柄となりました。FTSE JPX Blossom Japan Index はグローバル インデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について特定の対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE JPX Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

※3 長谷工コーポレーションはこの度 FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄となりました。グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)について特定の対応を行っている日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。